

茅ヶ崎市立緑が浜小学校

研究テーマ：日常生活から始まる問題解決 ～身近なもの・ことから始まる算数の学び～

1 実践の目的

児童の課題面として、

- ・違う解決法を導こうとしない
- ・友達が新しい考え方を説明しても粘り強く聞くことができない
- ・特に算数科に対しては苦手意識が強い

このような実態を踏まえ、『自分事として「なぜ・どうして」を追求して行ってほしい、学んだことが生活に生かされるよさを味わわせたい、算数科に苦手意識を強くもっている児童たちの意識を少しでも変えていきたい。』ということが教師の願いとして挙げられ、研究を進めていくこととした。

2 実践の内容

専門性を高めるため、東京学芸大学名誉教授であられる藤井斉亮先生、東京学芸大学附属竹早小学校の山田先生・平山先生に講師としてご協力いただいた。「日常生活から始まる」とはどういうことなのかを師範授業、授業研究及び指導助言やご講演をしていただき、そこから授業のポイントを学んだ。

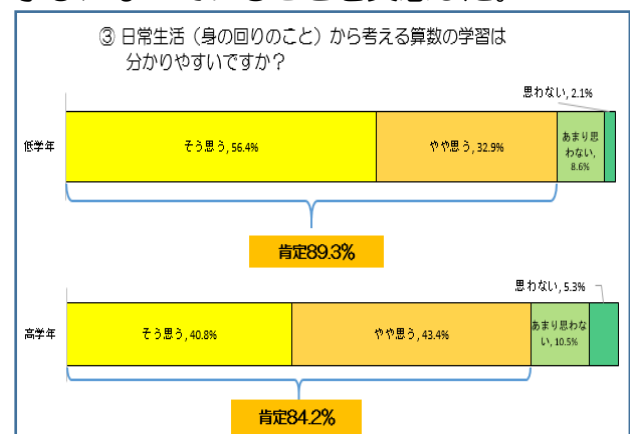
授業実践を特に大切にし、そこに至るまでに、①学年ブロックで指導案を検討②全教員で検討③講師の方とオンラインや来校していただき検討。と、三段階で、検討を重ね、授業実践に臨んでいた。特に指導案には、研究テーマをどのように解釈して授業を組み立てていったのかをしっかりと書く「顔が見える指導案」を意識した。協議会では、問題や課題に対して子どもが必然性をもてて

いたかどうか、問題・課題を解決する場面では、生活場面からの事象を数理的に捉えられているか、終末では、学んだことを生活に生かそうとしているか、生かせそうか、理解が深まっているかどうかの検証を行っていった。

授業研究で協議した成果と課題を次に生かしていくためにも記録を積み重ねていった。また、普段の授業でもどのような日常生活場面で授業を行っていったのかを学年ごとに蓄積していった。

3 実践の成果と課題

成果としては、今年度、全校児童に対してアンケートを行ったところ、いずれの項目に対しても算数科への意識の高さを示しており、研究の成果が見られる内容となっていた。そして、研究テーマと関わりのある「日常生活から考える算数の学習はわかりやすいですか。」という項目に対しては、低学年で約90%、高学年でも約85%近くと高い割合を示しており、研究が意味のある学びになっていることを実感した。



自由記述からも「生活に使えるから好きになった」「普段のことだから考えたい」など、日常生活とのつながりを実感する声が多く見られ、子どもたちが算数科と自分の生活とを関連付けながら理解しようとする様子が伺えた。

子どもたちと教師の姿からの成果では、身の回りの生活から学習が始まるため、算数が得意、苦手ではなく、同じスタートラインで始められるよさがある。また、日常生活場面のため友だちに気軽に疑問を聞くことができる場面が多くなった。教師側は、教科書の内容にとらわれずに、子どもたちの実態に合わせて生活の中から課題を見つけ、教材とすることができた。また、授業での子どもたちの反応もよくなり、知識の定着も深くなる印象をもった。

課題面は、日常生活から学習をスタートすることには主体的に取り組むことができるが、数理的処理場面で学習に困り感がある児童はあきらめてしまうこともあるということだ。次に、低学年は経験していることも少ないことや複雑化する家庭環境の中で知らないことや経験していないこともある。そのため、「日常をそろえる」ことに時間を費やしてしまうこともある。

教師からは、子どもたちの主体性に任せた課題にすると獲得するべき知識や技能を習得できない場合があるので、教材選びにとても苦労したという課題が挙げられた。また、数理的処理の世界、例えば、「計算のきまり」など単元によっては生活場面から始めようとしても難しいものがあるなど、教科書で進める単元と生活から始まる単元とすみわけが必要になることが挙げられた。

4 今後の展開

生活から始まる問題解決において、子どもたちが興味・関心をもちながら学習に向かえるようにするため、子どもたちの実態に応じた教材の精選が必要となる。また、生活場面から考えるため、生活経験がそろっていないと始まらないこともあり、学習をスタートする上で同じ土俵にのせてあげる工夫が必要となる。次に、課題でも挙げたように、生活面ばかりに目がいき、その単元で習得しなければならない目標がおろそかにならないためにも、指導要領の目標の実現をめざした単元計画が必要となる。最後に、一から考えることはとても大変なので、これまで取り組んできた実践をデータとして蓄積し、目の前の児童に応じて授業を作っていきたいと考えている。

今後も引き続き子どもたちの学びが充実するように職員一同、算数科への授業にあたっていきたいと考えている。